家庭園芸　生け垣の夏期刈り込み

生け垣の夏期刈り込みは、形のよい枝が込みすっきりした生け垣を作るには、ぜひやっておきたい作業です。刈り込みは生け垣の両端に棒を立てて水平に糸を張り、平らに刈り込みます。今の時期は強い刈り込みを避け、新芽の部分だけにとどめます。

久しく手入れをしていない場合は、二～三回にわけて刈り込みます。強い刈り込みは四～五月ごろにやり、徒長枝のせん定だけをおこなった方がよいでしょう。

生け垣の刈り込みは側面を先に、上部は後に行います。また、樹勢は下部よりも上部の方が強いので、上部を狭く刈り込むと下枝の枯れ上がるのを防ぐことができます。刈り込みがすんだら刈りとった枝葉を丁寧に払い、殺菌剤のマンネブダイセンかベンレート、殺虫剤のスミチオンなどの薬剤を散布します。

植物は春によく枝を伸ばし、九月～十月にかけてよく太るといわれます。今は肥培管理の大切な季節です。八月下旬～九月中旬ころにリン酸カリ分を多く含む肥料を施し、しっかりした木に育ててやりましょう。

（園芸センター）

ごみ収集車が海岸に来た

市民の要望にこたえ定期収集

「とってもうれしいことがあったんですよ」――。浜浦町にお住まいの山谷里希子さんから良い話をお聞きしました。「海岸を利用している一市民の提案に対し、西清掃センターが翌日すぐ対応してくれたので感激した」とのこと。早速、山谷さんのお宅に伺って詳しい話を聞いてきました……。

海岸清掃をする山谷さん親子

昨年十月に家族五人で東京から新潟市に転入してきた山谷さんは、社宅が海に近いこともあって、子供たちや同じ社宅の奥さんと連れだってよく海岸を散歩します。

ところがある日、海岸でごみを拾い集めている年配のご婦人と出会ったことから、山谷さんもそのご婦人を見習ってビニール袋にごみを集め始めました。

しかし海岸には住宅地のような、収集車が収集にくる「ごみステーション」がありません。したがって、善意の人たちが集めたごみは、風で飛ばされないように、砂浜のテトラポットのそばに集められたままでした。

そこで、山谷さんは「心ある人たちが集めたごみを収集してもらえるように、汐見台海岸にごみステーションを設けてほしい」と市役所に電話しました。

電話を受けた西清掃センターでは、山谷さんの提案を検討した結果、汐見台は正規の海水浴場ではないため、正式のごみステーションを設けることはできないが、心ある人たちの善意が生かせるように、夏の間、場所を決めて定期的に収集に行く旨、山谷さんに連絡しました。

収集車が汐見台の海岸に来た日、山谷さんは同じ社宅の渡辺さんと田口さん、そして子供たちも誘って、センターの職員と一緒に空き缶や空き瓶など海岸のごみを車に積み込みました。

「海岸のごみ集めは、市役所任せだけではだめですね。ごみを拾い集めているそばで、平気でごみを捨てる人がいます。一人ひとりの自覚が大切ですね」と山谷さん。

花火の燃え殻、空き缶、空き瓶、ビニールなどのごみが目立ちます。海水浴を楽しんだ後、海岸を美しく安全に保つため、ごみは必ず各自で持ち帰りましょう。

情報をお寄せ下さい

係から　広報課では市民の皆さんからの電話やお手紙をお待ちしています。うれしいこと、楽しいこと、情報をお寄せ下さい。

第18回 市美術展 作品募集

会期：10月18日～10月26日
会場：市美術館

美術を愛好する市民の創作作品を一堂に集めた「第十八回新潟市美術展」が、十月十八日から二十六日まで市美術館で開催されます。

洋画、日本画、書道など七部門について作品を募集し、審査のうえ入選作品を展示します。優秀な作品には賞状・副賞を贈ります。奮って応募下さい。

応募資格　市内在住・在勤者で一部門につき二点（写真は三点）まで

部門　洋画、日本画、書道、彫刻、工芸、版画、写真（未発表作品に限る。規格は要項参照）

搬入受け付け　洋画、日本画、彫刻、工芸は十月十三日。書道、版画、写真は十月十四日。いずれも午前十時～午後四時半の間に会場へ

※応募要項は各地区公民館、市本庁舎・分庁舎の各庁内案内、画材店にあります。

問い合わせ　社会教育課（☎内線六二三番）へ

市民相談　弁護士の無料相談を拡充

市民相談室では「市政」、「心配ごと」、「交通事故」と、市民の皆さんのあらゆる相談に応じていますが、法律上の相談件数の増加に伴い、四月から弁護士による「法律相談」を週三回に拡充しています。

相談日はそれぞれ次のとおりですが、引き続きお気軽にご相談下さい。

相談場所　市民相談室（中央公民館一階、☎24―一〇〇〇）

法律相談（無料弁護士相談）
相談日　毎週月・水・金曜日午後一時～四時（月・水曜日が祝日の時は、その翌日）
相談時間　一人三十分以内
※法律相談は電話で予約をして下さい。

市政相談
相談日　平日午前八時半～午後五時（土曜日は正午まで）

心配ごと相談
相談日　平日午前九時～午後四時（土曜日は正午まで）

新潟大学放送公開講座

	テレビ講座	ラジオ講座
	からだの部分を取り換える	日本の古代音楽
内容	機能を失った器官の移植や人工材料置き換えの現況を解説	日本最古の伝統音楽「雅楽」をとらえ、当時の社会や文化などを考察する
放送日時（BSN）	10月4日～12月27日 毎(土)午前7時～7時45分	10月12日～来年1月4日 毎(日)午後9時～9時45分
受講料	無料（テキスト代は実費）	
定員	各講座とも100人（性別、年齢、学歴は問いません）	
申し込み	8月18日から9月6日までに各公民館備え付けの申込書で新潟大学庶務課（〒950-21 五十嵐2-8050☎62-6529）へ	
その他	学習指導（スクーリング）に出席できます	

石山地区公民館自主講座参加者募集

申し込み　会場の石山地区公民館（☎86-5631）へ

教室名	期日	時間	定員	経費	持参品
布を使った手作りおもちゃ	9/2、16、30 10/7、14 11/4	午前10時～正午	25人	1500円	裁縫道具、もめん糸、タオルかおしぼり2本
煎（せん）茶	9/2～11/25 毎週火曜日	午後1時～3時	30人	月2000円	
初心者手編み	9/9～11/25 毎週火曜日	午後1時～3時	35人	月1000円 材料費別	棒針10号
太極拳	9/5～11/14 毎週金曜日	午後7時～8時45分	50人	月1000円	軽装で
郷土料理	9/9、30 10/14、28 11/11、25	午前10時～午後1時	30人	月2000円	エプロン、筆記用具
折り紙	9/5～12/12 第1～3金曜	午後1時半～3時半	35人	月 800円	はさみ、のり

「文芸にいがた」作品募集中

締め切りは8月31日

優秀作品に「文芸にいがた文学賞」が贈られます。ふるって、ご応募下さい。

種目　小説、詩、短歌、俳句、川柳、童話、随筆
応募　8月31日までに中央公民館（西堀通六、☎23―7070）へ
※応募作品は1種目につき1編とし、未発表のものに限ります。応募要項は、中央公民館、お近くの地区公民館にあります。

若返り健康教室

日時　9月2日～11月28日毎週火・金曜日午前10時～正午
会場　北部総合コミュニティセンター
内容　ジョギングと体操、軽スポーツほか
会費　月 1,000円
申し込み　当日（9月2日）直接会場へ
問い合わせ　若月（☎28―0586）へ

新潟厚生年金会館会場
書道教室

日時　9月4日～10月30日毎週木曜日午前9時半～11時半（10月23日は除く）
対象　60歳以上の厚生年金受給者など50人　**受講料**　1,000円
申し込み　8月23日までに、往復はがきに住所、氏名、性別、年齢、電話番号、年金の種類を記入し会場（〒950 南万代町1―8、☎43―3551）へ

第26回新潟県新作家具、漆器、竹籐
製品コンクール

日時　8月28日～31日午前10時～午後6時
会場　新潟伊勢丹6階展示場

勤労青少年ホーム講習生募集

時間　午後6時半～8時半

講習名		活動曜日	経費ほか		申し込み
料理	火曜コース	9／2～毎(火)	月 3,800円（テキスト代ほか）		8月18日から経費を添えて勤労青少年ホーム（古町13 ☎22―二七二八）へ ※申し込み時に傷害保険料など四百円が必要
料理	水曜コース	9／3～毎(水)	月 3,800円（テキスト代ほか）		
料理	金曜コース	9／5～毎(金)	月 3,800円（テキスト代ほか）		
茶道	石州流	9／5～毎(金)	月 2,000円		
和裁		9／3～毎(水)	月 1,200円		
機械編み		9／3～毎(水)	月 1,200円		
書道		9／5～毎(金)	月 2,000円		
手編み		9／5～毎(金)	コース料金	4,000円（16回）	
ジャズダンス・エアロビクス		9／4～毎(木)	コース料金	2,000円（12回）	

沼垂図書館読書会

会場　東地区公民館
問い合わせ　沼垂図書館（☎41―4116）へ
◎**夜の読書会**（9/10午後6時～8時）
テーマ図書　福永武彦著「草の花」
◎**10時の読書会**（9/24午前10時～正午）
テーマ図書　古井由吉著「雪の下の蟹・男たちの円居」

新潟県労働大学講座

期日　9月2日、3日、9日、10日
会場　県労働衛生医学協会（川岸町1）
定員　170人　**受講料**　3,000円
申し込み　8月30日までに新潟労政事務所（☎31―8170）、県労政課（☎85―5511）へ

第1回石山地区
詩吟・詩舞発表会

日時　8月24日午後1時～
会場　石山地区公民館

中央公民館会場催し物

実用書道教室
日時　9月5日～11月21日毎週金曜日午後6時半～8時半（10月10日、31日は休み）
定員　市内在住の人40人（応募多数の場合は抽選）
申し込み　8月23日までに郵便で住所、氏名、年齢、電話番号を明記し返信用封筒（60円切手をはる）を同封し会場（〒951 西堀通6―873実用書道教室係）へ

ゆりかご学級
日時　8月28日～10月2日毎週木曜日午前10時～正午（計6回）
対象　今年4月～6月生まれの赤ちゃんをお持ちの人30人※保育の相談応じます
テーマ　零歳児の心とからだ、子供の育ちと家庭環境、言葉のはじまりほか
参加費　資料代 2,000円
申し込み　電話で会場（☎23―7070）へ